

<第11回>韓国の高校生とのオンライン交流 [R6.10~12月]

10月18日(金)、11月15日(金)の事前学習の後、12月18日(水)15:30~17:00、大会議室で、わたしのみらせみ「韓国の高校生とのオンライン交流」を実施しました。参加者は、1~3年生の女子10名で、韓国側は、ウンソン高等学校のシン・ヘジン先生と8人の日本語や日本に関心のある生徒たちでした。ヘジン先生は、かつて香川県の国際交流員として勤務したこともあり、黒田先生との縁も深く、本校との交流は4回目です。今年度は、事前に自己紹介映像を撮影し、それを交換することから交流が始まりました。その後、手紙(日本語・韓国語)の交換を行い、当日は、3つのグループに分かれオンライン交流を行いました。リアルタイムでの交流に、生徒たちは、「○○ちゃん、アンニョン!」と笑顔で交流が始まりました。終始、フリートークという形でしたが、日本語、韓国語に、英語やジェスチャーを交えて、活発に意思疎通することができていました。

生徒の活動の様子を見ていると、やはり、「伝えたい」「知りたい」という気持ちがコミュニケーションを円滑にすることや、このような交流を高校生の時に経験することの大切さを再認識しました。



11.15(金)
送られてきた自己紹介映像を見て、手紙を書いている様子

12.18(水)
オンライン交流の様子



生徒の感想(振り返りシートより抜粋)

- ・色々なことが話せて楽しかった。自分の言葉でコミュニケーションが取れるようになりたいと思った。(多数)
- ・使う言語が違うので、自分で工夫して話すことは難しかったが、どう話せば伝わるかを考えながら話すことの楽しさを知ることができた。
- ・外国人の友人がいたら、その言語を使う機会があるので、語学を勉強するにあたって一番大切なモチベーションになると改めて感じた。
- ・外国は遠いと思っていたけど、共通点がたくさんあって身近に感じられるようになった。

次回の「わたしのみらせみ」は??

自分の武器になる「動画制作の企画から編集まで」

by 瀬戸内サニーさん R6.1.17(金)

動画編集技術は今や重要なスキルの1つ。日本の社会的 YouTuber の1人である瀬戸内サニーさんから動画編集の技を学びながら、実際に動画制作に取り組んでみよう!(申込先:岡橋先生、福田先生)